

産地戦略

実施期間 令和6～10年度

実施主体 御殿場市みどりの農業推進協議会
都道府県 静岡県
対象地域 御殿場市
対象品目 水稻



新たに取り入れる環境にやさしい栽培技術の分類

● 化学農薬の使用量の低減	温室効果ガスの削減（水田からのメタンの排出削減）	温室効果ガスの削減（プラスチック被覆肥料対策）
化学肥料の使用量の低減	温室効果ガスの削減（バイオ炭の農地施用）	温室効果ガスの削減（省資源化）
有機農業の取組面積拡大	温室効果ガスの削減（石油由来資材からの転換）	温室効果ガスの削減（その他）

目指す姿

本市の主力作物である「水稻」においては、化学農薬の使用による除草が主となっており、「みどりの食料システム戦略」による目標である化学農薬の低減を達成するためには、省力かつ環境負荷の少ない技術の確立が求められている。

「アイガモロボット」と水位センサー等の活用による水田管理技術が確立されることで、除草剤の削減と散布作業及び水管理の省力化が可能となる。また、生産者団体等と連携し、化学農薬低減、省力化などの試験成果を検証するとともに、幅広く情報提供することにより地域内での技術理解が深まり、グリーンな栽培体系への転換が進む。

現在の栽培体系

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
代かき 田植え 中干し 等	●	● 圃場準備 ● 代かき ● 田植え		● 中干し			● 収穫						
防草 水管理		●	●	● 除草剤散布			● 水管理（圃場巡回による水管理）						



グリーンな栽培体系

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
代かき 田植え 中干し 等	●	● 圃場準備 ● 代かき ● 田植え	● 除草作業	● 中干し ● 除草作業			● 収穫						
防草 水管理		●	● アイガモロボによる抑草				● 水管理（水位センサー、水位ゲートを使用した遠隔での水管理）						

グリーンな栽培体系等の取組面積の目標

	現状R6	目標R10	備考
（参考）対象品目の作付面積（ha）	806	▶ 846	
グリーンな栽培体系の取組面積（ha）	0.61	▶ 1.25	
環境にやさしい栽培技術の取組面積（ha）	0.61	▶ 1.25	
省力化に資する技術の取組面積（ha）	0.61	▶ 1.25	

環境にやさしい栽培技術・省力化に資する技術の概要

〈技術の内容・効果〉

分類	産地の慣行	新たに取り入れる技術	期待される効果
環境	化学農薬（除草剤）の使用	▶ アイガモロボットによる防草	除草剤（化学農薬）の使用量低減
省力	人力による化学農薬（除草剤）の散布 圃場巡回による水管理	▶ ①アイガモロボットによる防草 ②タブレットと水位センサー・給水ゲートによる水の一元管理	①除草剤（化学農薬）の散布時間低減、人的労力の低減 ②水管理に係る作業時間の低減

〈技術の効果の指標・目指すべき水準〉

分類	指標	現状	目指すべき水準	備考
環境	除草剤(化学農薬)散布による農薬散布量（マ－シエット粒剤）	1	▶ 0	単位：kg/10a
環境	除草剤(化学農薬)散布による農薬散布量（レプラス粒剤）	1	▶ 0	単位：kg/10a
省力	水管理に係る作業時間	20	▶ 10	単位：時間（h） 田植えから収穫までの水管理に係る時間 水張期間120日（中干、収穫前の落水除く）、1回10分で想定
省力	除草剤(化学農薬)散布による防除作業	3	▶ 0	単位：回数

* 環境にやさしい栽培技術のうち化学農薬・化学肥料の使用量の低減および省力化に資する技術については、原則、検証結果を踏まえて効果の指標・達成すべき水準を設定する（有機農業の取組面積拡大、温室効果ガスの削減に資する技術については、当該欄の記載は任意とする）
* 化学農薬の使用量の低減については、どの剤の使用量を削減するのか、どの剤からどの剤へ切り替えるのかが分かるように記載する

グリーンな栽培体系の普及・定着に向けた取組方針

協議会での実証実験を拡大し、品種や圃場などさまざまな条件における栽培方法を確立することで、多くの生産者が参加できる環境を整える。また、協議会の構成員を通じ、各種団体への情報発信や情報交換などで取り組みの普及、定着を目指す。

関係者の役割

関係者名	御殿場市農業委員会	御殿場市	静岡県東部農林事務所	富士伊豆農業協同組合 御殿場地区本部
役割	技術普及と推進	技術導入支援、普及推進	技術普及と指導、検証作業	技術普及と指導、検証作業
関係者名	御殿場市農作業受託組合、御殿場小山中核農業者協議会水稻部会、北駿産米改良推進協議会、御殿場市認定農業者会、御殿場・小山エコ栽培米出荷組合			
役割	技術導入と普及			

事業を活用して導入した農業機械等の活用面積の目標

農業機械名	作業内容	活用面積（R10）（ha）	備考
アイガモロボット	防草	1.25	